

「第46回春日井まつり」に中部大学と共同出展しました

令和4年10月15日（土）・16日（日）、春日井市役所庁舎及びその周辺で開催された「第46回春日井まつり」に、「命を守る水害意識向上プロジェクト」として、中部大学都市建設工学科の武田研究室と共同出展させて頂きました。

3年ぶりの開催もあり、大変な賑わいで、当協会は、VRによる浸水疑似体験や避難動画「あつ森で大切な命を守る」の上映、ソナエルマグネットの配布を行いました。来場者からは、「映像がリアルで怖かった」「庄内川の堤防がすぐ近くなので、早く避難するようにしたい」などの感想があり、早期避難に向けた意識の向上が確認できました。

武田研究室では、学生が、大雨で街が浸水する模型を使用して、都市型水害やその対策などを小さなお子さんにも解りやすい言葉で説明していました。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取組を進めてまいります。

